

事務連絡  
平成 30 年 7 月 12 日

各都道府県衛生主管部（局）  
薬務主管課 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課

医薬品添加物規格 2018 の正誤表の差し替えについて

平成 30 年 6 月 27 日付け厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課事務連絡「医薬品添加物規格 2018 の正誤表の送付について」の別添に訂正すべき事項がありましたので、差し替え方お願いいたします。





医薬品添加物規格2018 正誤表

番号	通知の頁	行	試験法名・成分名等	項目	誤	正
1		4	まえがき	大阪医薬品協会	関西医薬品協会	
2	1	6	通則	一般試験及び医薬品添加物各条	一般試験及び医薬品添加物各条	
3	10	下3	一般試験法 (2)試薬・試液	塩化ビドロキシルアンモニウム・ブロモフェノールブルー試液	30分放置した後	30分置放した後
4	11	12	一般試験法 (2)試薬・試液	塩化ランタン水和物 塩酸(1→11) アンモニア水(1→11)	塩酸(1→11) アンモニア水(1→11)	塩酸(1→11) 蓮めたアンモニア水(28)(1→11)
5	28	下7	一般試験法 (2)試薬・試液	メタクリル酸ドデシル	キャリヤーガス	キャリヤーガス
6	29	下13	一般試験法 (2)試薬・試液	メタクリル酸メチル	上記の条件で試験を6回繰り返すとき	上記の条件で試験を6回繰り返すとき
7	34	下14	一般試験法 (3)容量分析用標準液	0.004mol/Lベンゼントニウム塩化物溶液	1.79gに対応する量のを量り、 1.79gに対応する量を量り、	
8	52	13	アクリル酸メチル・アクリル酸2-エチルヘキシル共重合樹脂エマーリジョン	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト液(II)試液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト液(II)試液
9	52	下4	アクリル酸メチル・アクリル酸2-エチルヘキシル共重合樹脂エマーリジョン	粘度 (2)操作法	試料溶液中にスピンドルを浸せきし	試料溶液中にスピンドルを浸せきし
10	70	下6	アセチルグリセリン脂肪酸エステル	純度試験(3)ポリオキシエチレン	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト液(II)試液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト液(II)試液
11	99	7	アンモニアアルキルメタクリレートコボリマー	純度試験(4)	メタクリル酸メチルの量(ppm)	メタクリル酸メチルの量(ppm)
12	102	2	アンモニアアルキルメタクリレートコボリマー分散液	定量法(2)ソルビン酸	メタノールを加えて正確50mLとする	メタノールを加えて正確50mLとする
13	107		イソステアリン酸	量り点の装置図	(数字はmmを示す)の説明の重複	(数字はmmを示す)の説明の重複
14	114	4	イリス根末		シボリイス	シボリイス
15	119		液状ラノリン	量り点の装置図	(数字はmmを示す)の説明の重複	(数字はmmを示す)の説明の重複
16	122	4	液糖		本品100g中にシヨウ酸(日局)	本品100g中にシヨウ酸(日局)
17	133	5	エチセルロース		エトキシ基(-OC <sub>2</sub> H <sub>5</sub> -45.06)	エトキシ基(-OC <sub>2</sub> H <sub>5</sub> )
18	135	10	エチセルロース分散液		過酸化水素(H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> :34.01)含むことができ	過酸化水素(H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> :34.01)を含むことができ
19	153	20	エリソルビン酸	純度試験(1)溶状	本品1.0g水10mLに溶かすとき	本品1.0g水10mLに溶かすとき
20	154	下5	エリソルビン酸ナトリウム水和物	純度試験(2)ヒ素	装置Bを用いる用法により試験を行う	装置Bを用いる用法により試験を行う
21	164	14	4,4'-オキシビス(ベンゼンスルホニル)	確認試験(1)	吸光度測定法	吸光度測定法
22	174	8	オレイン酸エチル	確認試験	及び1180cm <sup>-1</sup> 付近に	及び1180cm <sup>-1</sup> 付近に
23	193	下5	カラメル	純度試験(2)二氷化硫黄	中性過酸化水素溶液	中性過酸化水素溶液
24	205	3	カルボキシメチルエチルセルロース	純度試験(2)塩化物	(0.071%以下)	(0.071%以下)
25	205	下3	カルボキシメチルエチルセルロース	定量法(2)エトキシ基	酢酸ナトリウム三水和物溶液(1→5)1mL	酢酸ナトリウム三水和物溶液(1→5)10mL
26	211	下7	β-カロテン	純度試験(3)吸光度比	A4/A5は1.5~1.25	A4/A5は1.05~1.25
27	213	15	還元麦芽糖水アメ	確認試験(2)	15分間加熱するとき、	15分間加熱するとき、

医薬品添加物規格2018 正誤表

番号	通知の頁	行	試験法名・成分名等	項目	誤	正
28	220	13	含水二酸化ケイ素	純度試験(4)	比較液より濃くない。	比較液より濃くない。
29	227	3	キサンタンガム	粘度(2)操作法	温度 $25 \pm 0.5^{\circ}\text{C}$ に調整し、 液は無色ほとんど澄明である。	温度 $25 \pm 0.5^{\circ}\text{C}$ に調整し、 液は無色でほとんど澄明である。
30	238	下6	5'-ケニアール酸二ナトリウム	純度試験(1)溶状 基源	99.0%以上含む。	99.0%以上含む。
31	242	6	クエン酸トリエチル	純度試験(6)類縁物質	キャリエーガス	キャリエーガス
32	243	6	クエン酸トリエチル	純度試験(6)類縁物質	試料溶液 $1\text{mL}$ につき	試料溶液 $1\text{mL}$ につき
33	243	下16	クエン酸二水素ナトリウム	純度試験(1)溶状	液は無色ほとんど澄明である。	液は無色でほとんど澄明である。
34	244	13	クエン酸二水素ナトリウム	純度試験(1)溶状 みかけ比重	これに本品を入れ刷毛	これに本品を入れ刷毛
35	263	下9	クレー	純度試験(4)ヒ素 結晶セルロース・カルメロースナ	エタノール(95)に点火して…	エタノールに点火して…
36	282	下3	トリウム	純度試験(3)変性アルコール	試料溶液から得た主なビーカーの保持時間	試料溶液から得た主なビーカーの保持時間
37	288	17	(95vol%)	確認試験(3)	鉛標準液 $2.0\text{mL}$ を加える。	鉛標準液 $2.0\text{mL}$ を加える。
38	290	18	(99vol%)	確認試験(3)	検液を調整し、 カラム:内径約8mm	検液を調整し、 カラム:内径約8mm
39	290	下12	(99vol%)	確認試験(3)	キャリエーガス	キャリエーガス
40	294	下12	高果糖液糖	純度試験(5)重金属	鉛標準液 $2.0\text{mL}$ を加える。	鉛標準液 $2.0\text{mL}$ を加える。
41	294	下11	高果糖液糖	純度試験(6)ヒ素	検液を調整し、 カラム:内径約8mm	検液を調整し、 カラム:内径約8mm
42	295	1	高果糖液糖	純度試験(8)	ヤシ油脂肪酸	ヤシ油脂肪酸
43	305	5	N-ココイル-L-アラギニンエチルエステルDL-ビロリドンカルボン酸塩	装置図に示すものを用いる。	装置図に示すものを用いる。	装置図に示すものを用いる。
44	305	下9	チルエステルDL-ビロリドンカルボン酸塩	遊離コハク酸	キャリエーガス	キャリエーガス
45	310	9	コハク化ゼラチン	結合コハク酸	100mLのビーカーに移す。水 $50\text{mL}$	100mLのビーカーに移す。水 $50\text{mL}$
46	310	18	コハク化ゼラチン	結合コハク酸	プラスコ洗い、 その流出液 $50\text{mL}$ を得る。	プラスコ洗い、 その流出液 $50\text{mL}$ を得る。
47	310	19	コハク化ゼラチン	結合コハク酸	貯液器 容器 気密容器。	貯液器 容器 気密容器。
48	310	21	コハク化ゼラチン	結合コハク酸	塩化鉄(III)試液 $3\text{mL}$	塩化鉄(III)試液 $3\text{mL}$
49	311	下2	コハク化ゼラチン	貯法	試験条件の部分で改行	試験条件の部分で改行
50	327	16	酢酸エチル	確認試験(2)	総軸 %T、横軸 Wavelengthと液膜法	総軸 %T、横軸 Wavelengthと液膜法
51	335	3	酢酸ビニル樹脂30%分散液	純度試験(3)	(II)試液	(II)試液
52	336	下2	酢酸ビニル樹脂30%分散液	参照スペクトル	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト
53	344	14	ジイソプロノバーレアミン	確認試験(2)	環の指示板Cの下面	環の指示板Cの下面
54	346	16	ジエタノールアミン	確認試験(2)	$(\text{C}_6\text{H}_{10}\text{O}_5)_6$ :972.84	$(\text{C}_6\text{H}_{10}\text{O}_5)_6$ :972.84
55	351	下5	脂環族飽和炭化水素樹脂	軟化点	(1g, 減圧 $0.67\text{kPa}$ 以下, $105^{\circ}\text{C}$ , 4時間).	(1g, 減圧 $0.67\text{kPa}$ 以下, $105^{\circ}\text{C}$ , 4時間).
56	354	5	$\alpha$ -シクロデキストリン	基源		
57	357	3	$\beta$ -シクロデキストリン	乾燥減量		

医薬品添加物規格2018 正誤表

番号	通知の頁 行	試験法名・成分名等	項目		誤
			純度試験(2)硫酸塩 軟化点	比較液0.005mol/L 硫酸0.40mL [希塗酸 1mL]	
58	362	下9 ジブチルヒドロキシトルエン	環の指示板Cの下面	比較液は0.005mol/L 硫酸0.40mL [希塗酸 1mL]	比較液は0.005mol/L 硫酸0.40mL [希塗酸 1mL]
59	365	下5 脂肪族炭化水素樹脂	確認試験(1)	環の指示板Cの下面	環の指示板Cの下面
60	372	11 ジメチルシリコキサン・メチル(ボリ オキシエチレン)シリコキサン共重 合体	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
61	379	下7 酒石酸ナトリウム水和物	水分	22.0～26.0(0.2g, 直接滴定)	22.0～26.0%(0.2g, 直接滴定)
62	385	下7 親水ゲル化炭化水素	純度試験(3)ポリオキシエチレン	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
63	391	下8 水素添加大豆リン脂質	酸価	0.1mol/L水酸化カリウム・エタノールの消 費量(mL)	0.1mol/L水酸化カリウム・エタノール液の消 費量(mL)
64	398	下1 ロック共重合体	スチレン・イソブレン・ステレンブ ロック共重合体	(I)装置 粘度 (1)装置	(I)装置 ブルックフィールド型回転粘度計を 用いる。
65	399	2 ロック共重合体	スチレン・イソブレン・ステレンブ ロック共重合体	粘度 (2)操作法	(II)装置 ブルックフィールド型回転粘度計を 用いる。
66	412	下10 精製オレイン酸	純度試験(3)ヒ素	約30°Cに調節した恒温槽に入れ 検査を調整し,	約30°Cに調節した恒温槽に入れれ 約30°Cに調節した恒温槽に入られ
67	418	10, 12 精製卵黄レシチン	定量法(1) リン	1-アミノ-2-ナフトール	1-アミノ-2-ナフトール
68	420	9 セタノール・ポリソルベート60混 合ワックス	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
69	421	10 セタノール・モノステアリン酸ボリ エチシングリコール混合ワックス	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
70	429	10 セトマクロゴール1000	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
71	429	下11 セトマクロゴール1000	純度試験(3)エチレンオキシド	本品約25g(W <sub>1</sub> )を	本品約25g(W <sub>1</sub> )を
72	429	下6 セトマクロゴール1000	純度試験(3)エチレンオキシド	本品約25g(W <sub>2</sub> )を	本品約25g(W <sub>2</sub> )を
73	429	下3 セトマクロゴール1000	純度試験(3)エチレンオキシド	W <sub>1</sub> W <sub>2</sub>	M <sub>1</sub> M <sub>2</sub>
74	453	11 チオグリコール酸	確認試験(1)	塩化鉄(III)試液	塩化鉄(III)試液
75	466	10 鉄粉	フェリシアノ化カリウム試液	ヘキサジアノ鉄(III)酸カリウム試液	ヘキサジアノ鉄(III)酸カリウム試液
76	467	15 テトラオレイン酸ボリオキシエチ レン	確認試験(3)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
77	469	13 デヒドロ酢酸ナトリウム水和物	確認試験(1)	水1mL サリチルアルデヒドの 環の指示板C	水1mL サリチルアルデヒドの 環の指示板C
78	471	下5 テルペノ脂脂	軟化点(1)	本品10mg をエタノール(95)	本品10mg をエタノール(95)
79	481	15 d-δ-トコフェロール	確認試験(1)	0.01mol/L硫酸四アンモニウムセリウム(IV) 試液	0.01mol/L硫酸四アンモニウムセリウム(IV) 試液
80	482	10, 13 d-δ-トコフェロール	定量法(1)総コフェロール	ヘキサン	ヘキサン
81	482	15,23 d-δ-トコフェロール	定量法(2)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
82	487	10 ドリソステアリン酸ボリオキシエ チレン	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
83	488	16 ドリソブロノールアルミニ	確認試験(2)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
84	495	8 ドリステアリン酸ボリオキシエチ レンシリビタン	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液

医薬品添加物規格2018 正誤表

番号	通知の頁	行	試験法名・成分名等	項目	誤 誤	
					基源	1g 当たりトリプシン600000 単位以上
85	496	6	トリブシン	微生物限度	本品1gにつき細菌数は50000以下である。また大腸菌を認めない。	1g 当たりトリブシン600000 単位以上 本品1g当たり、絶好気性微生物数の許容基準は5×10 <sup>4</sup> CFUである。また大腸菌を認めない。
86	496	下12	トリブシン	定量法(3)操作法	基質溶液3.0mL を加え混和し	基質溶液3.0mL を加えて混和し
87	497	2	トリブシン	定量法(3)操作法	1分間当たりの吸光度	1分間当たりの吸光度
88	497	3	トリブシン ナトリウムホルムアルデヒドスル ホキシレート水和物	オキシタンスルホン酸ナトリウム、ロング リット	オキシタンスルホン酸ナトリウムガリッ ト	オキシタンスルホン酸ナトリウム、ロング リット
89	498	5	ナトリウムホルムアルデヒドスル ホキシレート水和物	純度試験(6)遊離水ルムアルデヒド	クロモトロブ酸試液	クロモトロブ酸試液
90	499	5	ナトリウムホルムアルデヒドスル ホキシレート水和物	確認試験(2)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 液
91	501	16	2,2',2''-トリロトリエタノール	確認試験(2)	(Ⅱ)試液	(Ⅱ)試液
92	505	4	乳糖・結晶セルロース球状顆粒	基原	乳糖(日局)	乳糖水和物(日局)
93	513	17	ハダカムギ緑葉青汁乾燥粉末	純度試験(3)	乳栓に移し	乳栓に移し
94	530	下14	パルミチン酸デキストリン	確認試験(3)	激しく搖り混ぜ	激しく搖り混ぜ
95	530	下13	パルミチン酸デキストリン	確認試験(3)	洗液がメチルオレンジ試液	洗液がメチルオレンジ試液
96	530	下13	パルミチン酸デキストリン	確認試験(3)	無水硫酸ナトリウム2gを	無水硫酸ナトリウム2gを
97	546	19	ヒドロキノン	純度試験(1)溶状	液は無色ほどんど透明である。	液は無色ほどんど透明である。
98	552	下14	ビロ酢酸カリウム	純度試験(4)重金属	水溶上で蒸発乾固し	水溶上で蒸発乾固し
99	556	下11	フイストテロール	確認試験(2)	キャリヤーガス	キャリヤーガス
100	560	下6	フェニルエチルアルコール変性 アルコール(95vol%)	確認試験(2)	ポリエチレングリコール20Mを厚さ1μm	ポリエチレングリコール20Mを厚さ1μm
101	561	1, 4	フェニルエチルアルコール変性 アルコール(95vol%)	定量法	標準溶液1μLにしつき	標準溶液1μLにしつき
102	562	下13	フェニルエチルアルコール変性 アルコール(99vol%)	定量法	標準溶液1μL	標準溶液1μL
103	562	下6	フェニルエチルアルコール変性 アルコール(99vol%)	定量法	ポリエチレングリコール20Mを厚さ1μm	ポリエチレングリコール20Mを厚さ1μm
104	563	2, 6	フェニルエチルアルコール変性 アルコール(99vol%)	定量法	標準溶液1μL	標準溶液1μL
105	576	4	部分水素添加大豆リン脂質	基源	本品は大豆リン脂質を	本品は大豆リン脂質を
106	577	3	部分水素添加大豆リン脂質	純度試験(3)アセトン可溶物	本品約10gを300mLビーカーに精密に量り り	本品約10gを300mLビーカーに精密に量り り
107	583	6	マル酸・ステアリン酸・ボリビニ ルアセタールジエチルアミノアセ テート・ヒドロキシプロピルメチ セルロース2910 混合物	(%)=W	(%)=M	(%)=M
108	583	7	マル酸・ステアリン酸・ボリビニ ルアセタールジエチルアミノアセ テート・ヒドロキシプロピルメチ セルロース2910 混合物	定量法(1)マル酸	ただし、W:「マル酸」の秤取量(g)	ただし、M:「マル酸」の秤取量(g)

医薬品添加物規格2018 正誤表

番号	通知の頁 行	試験法名・成分名等	項目	誤	正
109	583 20	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(2)ステアリン酸	質量を精密に量つた蒸発皿( $W_1$ )に移し 質量を精密に量つた蒸発皿( $M_1$ )に移し	質量を精密に量つた蒸発皿( $M_1$ )に移し
110	583 24	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(2)ステアリン酸	質量( $W_2$ )を測定する 質量( $M_2$ )を測定する	質量( $M_2$ )を測定する
111	583 25	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(2)ステアリン酸	$W_2-W_1, W$ $M_2-M_1, M$	$M_2-M_1, M$
112	583 26~28	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(2)ステアリン酸	$W : 試料採取量 (g)$ $W_1 : 蒸発皿の質量 (g)$ $W_2 : 操作後の蒸発皿の質量 (g)$	$M : 試料採取量 (g)$ $M_1 : 蒸発皿の質量 (g)$ $M_2 : 操作後の蒸発皿の質量 (g)$
113	583 下3	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(3)ポリビニルアセテート エチルアミノアセテート	蒸発皿( $W_1$ ) $M_2-M_1, M$	蒸発皿( $M_1$ ) $M_2-M_1, M$
114	584 1	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(3)ポリビニルアセテート エチルアミノアセテート	質量( $W_2$ ) $M_2-M_1, M$	質量( $M_2$ ) $M_2-M_1, M$
115	584 4	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(3)ポリビニルアセテート エチルアミノアセテート	$W_2-W_1, W$ $M_2-M_1, M$	$M_2-W_1, W$ $M_2-M_1, M$
116	584 5~7	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(3)ポリビニルアセテート エチルアミノアセテート	$W : 試料秤取量 (g)$ (定量法(2)ステアリン酸 での秤取量) $W_1 : 蒸発皿の質量 (g)$ $W_2 : 操作後の蒸発皿の質量 (g)$	$M : 試料秤取量 (g)$ (定量法(2)ステアリン酸 での秤取量) $M_1 : 蒸発皿の質量 (g)$ $M_2 : 操作後の蒸発皿の質量 (g)$
117	584 下10	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(4)ヒドロキシプロピルメチセルロース2910	質量( $W_2$ )を測定する. 質量( $M_2$ )を測定する.	質量( $M_2$ )を測定する.
118	584 下7	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(4)ヒドロキシプロピルメチセルロース2910	$W_2-W_1, W$ $M_2-W_1, W$	$M_2-W_1, W$
119	584 下4~6	フマル酸・ステアリン酸・ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート・ヒドロキシプロピルメチセルロース2910 混合物	定量法(4)ヒドロキシプロピルメチセルロース2910	$W : 試料秤取量 (g)$ (定量法(2)ステアリン酸 での秤取量) $W_2 : 操作後の遠心沈殿管の質量 (g)$ $W_1 : 遠心沈殿管の質量 (g)$	$M : 試料秤取量 (g)$ (定量法(2)ステアリン酸 での秤取量) $M_2 : 操作後の遠心沈殿管の質量 (g)$ $M_1 : 遠心沈殿管の質量 (g)$

医薬品添加物規格2018 正誤表

番号	通知の頁	行	試験法名・成分名等	項目	誤
120	586	19	粉糖	粉末度試験	100号(150 $\mu\text{m}$ )
121	593		ヘキシルデカノール	装置図	100号(150 $\mu\text{m}$ ) 〔(数字はmmを示す)」の挿入
122	595	下13	ペプシン	微生物限度	本品1gにつき細菌数は50000以下である。また大腸菌を認めない。
123	598	下15	ペヘン酸	確認試験	キャリューガス
124	600	下10	ペルーバルサム	純度試験(3)ロジン	酢酸第二鉄溶液
125	600	下6, 下8	ペルーバルサム	純度試験(4)テレビン油	酢酸銅(II)一水和物溶液 テレビン油
126	602	下9	[3-(3,5-ジ- $\alpha$ -チル- $\beta$ -チル- $\gamma$ -ヒドロキシフェニル)プロピオネート]	純度試験(3)	ビーグ面積の総量を ビーグ面積の総量を
127	619	10	ポリオキシエチレン(3)ポリオキシプロピレン(17)グリコール	確認試験(1)	これに60°Cの角度に曲げたガラス管
128	620	10	ポリオキシエチレン(20)ポリオキシプロピレン(20)グリコール	確認試験(1)	これに60°Cの角度に曲げたガラス管
129	622	7, 10	ポリオキシエチレン(42)ポリオキシプロピレン(67)グリコール	純度試験(5)エチレングリコール及 びジエチレングリコール及	これに60°Cの角度に曲げたガラス管
130	623	下7	ポリオキシエチレン(42)ポリオキシプロピレン(67)グリコール	純度試験(5)エチレングリコール及 びジエチレングリコール及	標準溶液2 $\mu\text{L}$
131	624	6	ポリオキシエチレン(54)ポリオキシプロピレン(39)グリコール	純度試験(5)エチレングリコール及 びジエチレングリコール及	標準溶液2 $\mu\text{L}$
132	624	11, 14	ポリオキシエチレン(54)ポリオキシプロピレン(39)グリコール	純度試験(5)エチレングリコール及 びジエチレングリコール及	標準溶液2 $\mu\text{L}$
133	627	10	ポリオキシエチレン(54)ポリオキシプロピレン(39)グリコール	確認試験(1)	これに60°Cの角度に曲げたガラス管
134	630	下6	ポリオキシエチレン(196)ポリオキシプロピレン(67)グリコール	純度試験(5)エチレングリコール及 びジエチレングリコール及	標準溶液2 $\mu\text{L}$
135	631	6	ポリオキシエチレン(196)ポリオキシプロピレン(67)グリコール	純度試験(5)エチレングリコール及 びジエチレングリコール及	標準溶液2 $\mu\text{L}$
136	631	7	ポリオキシエチレン(196)ポリオキシプロピレン(67)グリコール	純度試験(5)エチレングリコール及 びジエチレングリコール及	平均孔径0.011 $\mu\text{m}$
137	631	12, 15	ポリオキシエチレン(196)ポリオキシプロピレン(67)グリコール	純度試験(5)エチレングリコール及 びジエチレングリコール及	標準溶液2 $\mu\text{L}$
138	635	16	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試 (II)試液
139	635	12	ポリエーテル	性状	「インデント」を下げる。
140	636	13	二ルエーテル	確認試験(2)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
141	636	下6	二ルエーテル	純度試験 重金属	本品1.0gをとり

医薬品添加物規格2018 正誤表

番号	通知の頁 行	試験法名・成分名等	項目	誤	正
142	637 10	ポリオキシエチレンオレイルエーテル	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
143	638 11	ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
144	638 下6 5	ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油	純度試験 重金属	本品1.0gをとり	本品1.0gをとり
145	639 11 10	ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
146	640 12 20	ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
147	641 12 40	ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
148	642 11 50	ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
149	643 12 60	ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
150	644 11 100	ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
151	645 12 エーテル	ポリオキシエチレンステアリルエーテル	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
152	647 9 ロウ	ポリオキシエチレンノルピットミツ	確認試験	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
153	648 14 ポリエーテル	ポリオキシエチレンノルフルフェニルエーテル	確認試験(2)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
154	649 11 テル	ポリオキシエチレンヒマシ油	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
155	650 1 テル	ポリオキシエチレンベヘニルエーテル		1122118	1222118
156	650 10 テル	ポリオキシエチレンベヘニルエーテル	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
157	651 10 酸グリセリル(TE.O.)	ポリオキシエチレンヤシ油脂肪	確認試験(2)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
158	652 9 ポリオキシエチレンラノリノン	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液	
159	653 12 コールエーテル(5E.O.)	ポリオキシエチレンラノリノン	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液
160	659 13 ポリルベート40	確認試験(1)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液	
161	660 18 ポリソルベート60	確認試験(3)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液	
162	661 14 ポリソルベート65	確認試験(2)	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト試液	(II) 試液	
163	665 1 酸・メタクリル酸メチル共重合体	フルクワールド型粘度計	φ	φ45	φ45

医薬品添加物規格2018 正誤表

番号	通知の頁	行	試験法名・成分名等	項目	誤	正
164	688	下5	マレイン化ロジングリセリンエス テル	軟化点	F: 温度計(その水銀球の中心が、環の指示板Cの下面と同じ高さになるようにする) 2g 余々に加え、	F: 温度計(その水銀球の中心が、環の指示板Cの下面と同じ高さになるようにする) 2g 余々に加え、
165	719	下12	無水フタル酸	純度試験(2)塩化物		
166	728	3	メタクリル酸・アクリル酸n-ブチ ルゴドリマー	純度試験(1)溶状	色は無色透明である	Methacrylic Acid and n-Butyl Acrylate Copolymer
167	731	23	メタクリル酸コポリマーL	純度試験(1)溶状	色は無色透明である	
168	735	下15	メタクリル酸コポリマーS	純度試験(1)溶状	色は無色透明である	
169	748	1	メチルエチルケトン	引火点	104160	クリーブラント開放式法
170	749	13	メチルナフタレン	定量法		クリーブラント開放式法
171	761	下6	モノエトナールアミン	指示薬: プロモクレゾールグリーン試液		指示薬: プロモクレゾールグリーン試液
172	762	6	モノオレイン酸グリセリン	性状	ワセリン様の物質	
173	762	10	モノオレイン酸グリセリン	確認試験(1)	ワセリン様の物質	
174	765	2	モノオレイン酸ドリオキシエチル ンソルビタン(6E.0.)	成分名	(6E. 0.)	アクロレイン様の刺激臭 (6E. Ω.)
175	768	1	モノステアリン酸デカグリセリル	確認試験(1)	999999	メタノールを水浴上で留去する。
176	768	12	モノステアリン酸デカグリセリル	確認試験(1)		メタノールを水浴上で留去する。 チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
177	772	18	リコール モノステアリン酸ポリエチレン リコール	確認試験(3)		
178	773	6	モノステアリン酸ポリオキシエチ レングリセリン	性状	ワセリン様	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト 試液
179	774	11	モノステアリン酸ポリオキシエチ レンソルビタン(6E.O.)	確認試験(2)		チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト (II)試液
180	775	6	モノリミチン酸ソルビタン	性状	ワセリン様	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト 試液
181	778	8	コール モノラウリン酸ポリエチレングリ	性状	ワセリン様	チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト 試液
182	778	17	コール モノラウリン酸ポリエチレングリ	確認試験(3)		チオシアノ酸アンモニウム・硝酸コバルト 試液
183	779	下7	モント酸エステルワックス	純度試験(2)	比較液: 重クロム酸カリウム	チオシアノ酸カリウム 比較液: 三クロム酸カリウム
184	779	下5, 下9	モント酸エステルワックス	純度試験(2)	ジフェニルカルバジド試液	1,5-ジフェニルカルボノヒドラジド試液
185	783	4	ラブリルジメチルアミンオキシド 液	定量法	45～55℃の水浴上で30分間加熱する。 軟膏様	45～55℃の水浴上で30分間加熱する。 軟膏様
186	791	8	ラノリナルコール	性状	ワセリン様	ワセリン様
187	792	5	ラノリン脂肪酸イノプロピル	性状		
188	801	下12	硫酸カルシウム水和物	純度試験(5)重金属 定量法	を加えて50mLする この混液を水浴上で1時間加熱した後 硫酸ナトリウム( $\text{Na}_2\text{SO}_4$ )の量	を加えて50mLする この混液を水浴上で1時間加熱した後 硫酸ナトリウム( $\text{Na}_2\text{SO}_4$ )の量
189	802	下7	硫酸ナトリウム水和物	定量法		
190	802	下3	硫酸カルシウム水和物	定量法	無水リシン酸カルシウム(日局)	硫酸ナトリウム( $\text{Na}_2\text{SO}_4$ )の量
191	812	4	リジ酸水素カルシウム造粒物	基原	リジ酸水素カルシウム(日局)	無水リシン酸カルシウム(日局)
192	613	下6	リジ酸水素カルシウム造粒物	定量法	エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム	リジ酸水素カルシウム(日局)
193	815	14	リジ酸マンガンアンモニウム	確認試験(2)	硫酸ニッケル溶液(1→10)	エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム
194	815	17	リジ酸マンガンアンモニウム	確認試験(3)	炭酸ナトリウム試液を加えてpH8 調整	硫酸ニッケル溶液(1→10)